

# KCボード 釧路共助プロジェクト採択事業 募集案件共有シート



今回認定された案件は以下となります。

プロジェクト名	釧路鹿革プロジェクト
事業者	佐藤 公一郎 氏(株式会社山一佐藤紙店)
事業内容	エゾシカの革の製造販売
事業内容 社会課題	北海道において獣害問題となっているエゾシカ。エゾシカの利活用が求められている中で、釧路地域には、ハンター企業や2つの鹿肉処理施設があり、道内でも稀有な鹿肉活用の環境が整っている。副産物として発生する皮を有効活用し、革を製造販売することで釧路地域の新たな産業創出につなげたい。
事業の特徴	<p>品質では評価の高いエゾシカ革が現在あまり活用されていないのは、 ①安定した供給がないこと ②高価であること、が挙げられる。 そのため、エゾシカ革の需要を創造するにはある程度の大量生産と低価格化が必要であり、工業生産的な仕組みが必要である。将来的な釧路管内での工業の一貫生産に向けて企画運営する事業会社を創る。 第一段階として、まずはエゾシカ革のニーズを検証する。 原皮の調達及び皮革加工のプロセスにおいて、採算性が見込めるパートナーと組めるため、エゾシカ革の見本を生産し、販売先を回るところまでの資金調達を行いたい。</p>
審査員のコメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 釧路地域の新産業になる可能性を感じさせる事業。</li> <li>・ 実現したいこと、課題が明確</li> </ul>

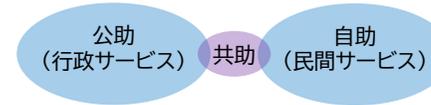
募集形態	設立予定の新会社への出資(第三者割当増資)
募集金額・募集口数等	<p>募集金額・募集口数などの詳細については、下記よりご確認下さい URL <a href="https://forms.gle/pME3qsC2MLtk3swUA">https://forms.gle/pME3qsC2MLtk3swUA</a></p>
事業に関するお問合せ先	株式会社山一佐藤紙店 電話番号:0154-22-1311 メール:koichiro@satokamiten.co.jp

## 釧路共助プロジェクトとは？

**地域に必要なではあるが民間だけでは成立しづらい事から皆様に協賛・出資等を受けることで事業化を進めるべきものとKCボード(釧路商工会議所)が認定したプロジェクトです**

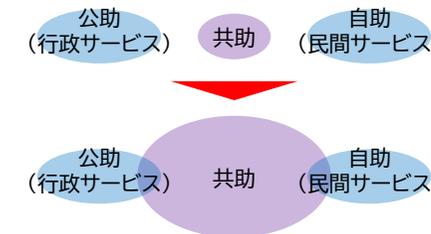
共助＝行政サービス、民間サービスを補う「地域で作り・支える事業」という考え方

### ▼人口増加・市場拡大期



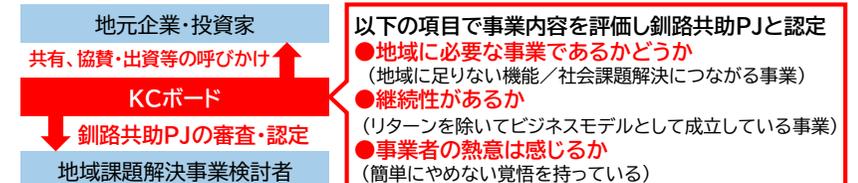
人口が増加し、市場が拡大している時期は民間企業の進出や事業展開が活発となり、また税収も見込めるため行政サービスも拡充し、地域の暮らしは豊かになります。

### ▼人口減少・市場縮小期



人口が減少し、市場が縮小していくと、民間企業は地域から撤退していきます。また税収も下がる中、行政サービスも絞られていき、それまでの暮らしの豊かさは損なわれていきます。そこで、自分たちが必要なサービス・事業を、担い手も出資も自分たちで支えることで地域の暮らしの豊かさを維持・向上する「共助」事業が求められます。

KCボードが地域課題の解決をしたい事業者と、支援者(企業・個人)を橋渡し



**KCボードについて** 釧路商工会議所の創立100周年事業として2024年に立ち上げられた事業。KCボード審査会を開催し、地域課題解決を目的とした事業を「釧路共助プロジェクト」として認定。会員や地元事業者等に呼びかけを行います。

募集内容や諸条件に関してのお問い合わせは、当事者間で行うものとし、KCボードが関与することはありません。

釧路商工会議所 KCボード事務局 ☎ 0154-41-4143